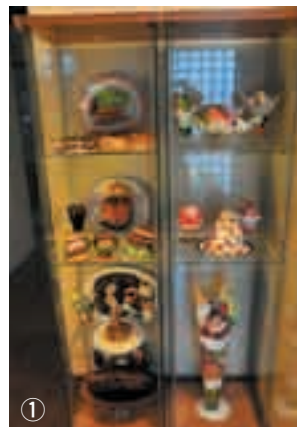


芝山町に世界記録を 持った人がいる!?

レストランなどの入り口に飾ってある、本物そっくりの食品サンプル。この食品サンプルを集めて「世界一」になった人がこの芝山町にいます。今回の街角ズームINでは、かわいくておいしそうな食品サンプルの世界をご紹介します。



①



②

「世界一」のお宅へ

食品サンプルとは、飲食店の店頭などに並べてある料理の模型のことで。大正から昭和初期にかけて日本で発明され、現在はおもちゃや外国へのお土産としても人気があります。

その食品サンプルを収集して、ギネス世界記録に世界一の収集数と認定された方がこの町にいるとの情報

を得て、すぐにお宅を訪問しました。閑静な住宅街にあるその方の家は、外見は普通の家にしか見えません。しかし玄関を入ると、ショーケースに入った特大パフェの食品サンプルが出迎えてくれました。

この家に住むのはあっこさん。詳しい話を伺おうと部屋に通してもらったと、壁や棚一面に食品サンプルがきれいに並べられていました。「集めようと思っただけではありません。自分がかわいいと思うものを買っていたら、気がつくともこの数になっていました」

ギネス世界記録に認定

あっこさんが食品サンプルと出会ったのは今から30年ほど前。妹からパフェの食品サンプルをもらったのがきっかけでした。「パフェの食品サンプルは今でも大事に保存してありますよ。数が増えたのはここ10年ほどです。ホームページを開設しているのですが、それを見たテレビ局から取材が来たことも何回ありました」

あっこさんの元にギネス世界記録から認定作業の打診があったのが昨年7月。9月頃から認定に向けて食品サンプルを数え始めました。「作業を中断していた時期もあります。が、数え終わるまで4カ月かかりました。集計方法がガイドラインで決

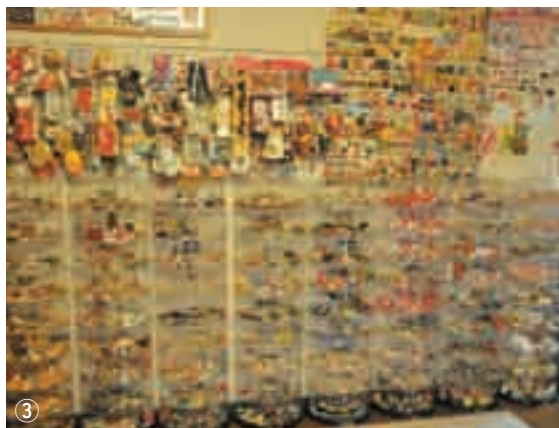
まっていた、食材や飲み物の食品サンプルは除外しないといけないんですよ。収集数も多いので、ガイドラインどおりに集計するのが大変でしたね」。その結果、今年の1月24日に8,083個の収集数で世界一に認定されました。「認定されたのは1月ですが、秘密にしなければいけなかったのが、9月10日まで誰にも言えなかったんです。そのせいもあって、今もまだ世界一になったという実感がありませんよ」

最後に、今後の活動についてあっこさんに聞いてみました。「今までかわいいと思ったものは衝動買いをしていたのですが、これからは控えようと思っています。理由はいくつかあるのですが、家の中の整理を始めて1個1個のものに向かい合うようになったということも理由のひとつです。でも、買うのをやめようとは思ってないですけどね」

現在もどんどん数が増えている食品サンプルコレクション。世界記録を更新し続けています。

食品サンプルが気になる人は、あっこさんのホームページをご覧ください。

わたしのサンプルちゃん
<http://www.13ocn.ne.jp/~mysample/index.html>



③



④

- ① 玄関に入ると大きなショーケースがお出迎え
- ② 引き出しの中はケーキがいっぱい
- ③ 壁一面が食品サンプル展示場
- ④ 生ゴミも食品サンプル!